

## とよの場

～ みんなつながる、場づくりのためのものづくり ～



小学生とともにヤーコンの植え付け



空の匠賞レース：匠の卵賞 受賞時

地産地消

地域振興

関係人口の創出

大阪府豊能町



とよのサイダー：250ml 瓶入り

## 概要

★令和5年10月に大阪府豊能町を拠点とし、地域資源を活用した“ものづくり”と、多世代・多職種が交流できる“場づくり”を推進する地域おこし団体として設立。

★地域の酒造会社の製造終了商品「トヨノサイダー」をリブランディングし、令和5年12月より、豊能町の特産品のヤーコンや国産レモンと甜菜糖を使用した香料・酸味料不添加の自然派クラフト飲料「とよのサイダー」を販売開始。サイダーのラベルには、小学生の描いた絵や地元企業・個人のデザインによるラベルを使用。

★地域の小学生とともにヤーコンの植え付けや収穫を行い、子供たちの学びの場を創出。

★イベントを企画し、地元食材を活かした飲食の提供やワークショップを開催。

## 成果

★令和6年に地元鉄道会社と連携し、留置車内で1周年記念イベントを実施し約300名が来場。町内外から多くの関心を集め、交流と情報発信の場を提供。

★地域の商工会議所が主催する大阪国際空港周辺の魅力を引き出す空の匠賞レースで「とよのサイダー」が「匠の卵賞」を受賞。

★とよのサイダーの販売数は、R6年度で10,000本、R7年度は大阪・関西万博での出店やAmazonでの販売も始め、18,000本になる見込みで、町外からのファンも獲得。

★とよのサイダーは、各地のイベントでの出店やPR動画を公開するなど、地域を知ってもらう入口として活用し、各自の思いを込めたラベルを付すことで、地域のつながりと誇りを育む象徴となりつつある。